

動物トピックス

天王寺動物園には、お母さんの「**イツちゃん**」と赤ちゃんの「**ホウちゃん**」というホッキョクグマ親子が暮らしています。自然界ではホッキョクグマのメスが1頭で子を育てるため、天王寺動物園でも同じような環境づくりをしています。

イツちゃん

イツちゃんは初めての出産でしたが飼育担当者がすごいと感心するほど、しっかりしたお母さんのようです。しかしまだまだ遊びたい盛りなので、ポリタンクやカゴで遊ぶ姿をよく見かけます。

ポリタンクやカゴで遊ぶイツちゃん



ホウちゃん

ホウちゃんはすくすくと育ち、プールで泳いだり、放飼場をあちこち駆け回っています。最近では授乳する回数も減り、お肉などを食べることも増えています。

天王寺動物園の公式ブログやYouTubeチャンネルでもその様子をお伝えしていますので、是非ご覧ください。



公式ブログ



YouTube



プールからあがって水をどばすホウちゃん

つかまり立ちのホウちゃん



大阪市立科学館

日本における一般相対性理論の検証観測

1915年、アルバート・アインシュタインは重力に関する新しい理論、一般相対性理論を発表しました。この理論は、1919年の皆既日食の観測によって正しいことが証明され、アインシュタインの名は一躍有名になりました。1922年に彼が来日した際には、各地でアインシュタイン・フィーバーが巻き起こったといえます。1936年6月19日の北海道での皆既日食は、一般相対性理論の発表後、日本で最初に起こった皆既日食だったため、多くの研究者が観測隊を結成して観測を行い、この理論の検証に挑みました。

大阪市立科学館学芸員 西野藍子、上羽貴大

今回ご紹介した資料は、大阪市立科学館 企画展「もっと知りたい! アインシュタイン」にて8月22日(日)まで公開中です。最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 TEL 06-6444-5656 FAX 06-6444-5657
ホームページ <https://www.sci-museum.jp/> アクセス ●Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m ●京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m



1936年6月19日の皆既日食観測の様子。一般相対性理論の検証のために観測が行われた。(大阪市立科学館所蔵)

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館 大阪市文化財協会

大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館準備室 大阪くらしの今昔館